

鳥取県倉吉農業高校より感謝状贈呈

11月6日、鳥取県倉吉市にて、鳥取県立倉吉農業高等学校（秋山勝正校長）創立140周年式典が挙行され、その中で鶴居村に対し感謝状が贈呈されました。

倉吉農業高校の酪農研修は、昭和31年にはじまり、これまで41回、述べ66農場、712名の生徒を受け入れてきました。その功績が称えられ、この度の感謝状贈呈となりました。



札幌ふるさと鶴居会の開催

村出身者など村にゆかりのある方々により構成されている「ふるさと会」が11月15日に札幌で開催されました。当日は、1年ぶりの再会に旧交を暖める方や、新規メンバーとの交流やビンゴ、村に関するクイズなどが行われ大いに盛り上がりました。

「ふるさと会」では随時会員を募集しております。村民のみなさまにおかれましても、村ゆかりの方をご存じでしたら企画財政課までご連絡ください。

企画財政課 ☎0154-64-2112

交通安全大会

11月21日、総合センターにて鶴居村交通安全運動推進協議会の主催による鶴居村交通安全村民大会が開催されました。

当日は交通事故犠牲者に黙祷を捧げた後、参加者代表による交通安全宣言や釧路方面釧路警察署交通第一課三原課長による講話がありました。

講話では、管内の交通事故数や映像を交えながら実際の事故状況などについて説明がなされ、参加者は改めて交通安全に対する意識を高めていました。

鶴居村は令和7年6月16日に交通死亡事故ゼロ3,500日を達成しています。



感謝状の贈呈

村では、音羽橋周辺での撮影に関するマナー啓発看板を毎冬設置し、タンチョウの保護に努めています。

本年は、株式会社佐々木建設が、地域貢献活動の一環として、看板の設置を行いました。このことから、11月28日役場にて鶴居村タンチョウ保護増殖事業の推進への地域貢献活動を称え、株式会社佐々木建設への感謝状贈呈式を執り行いました。

当日は、佐々木泰三代表取締役社長と佐々木正嗣専務取締役が来庁され、大石村長から感謝状が贈呈されました。

鶴居村ワイン&クラフトビールフェスト開催

昨年度も大盛況だった「鶴居村ワイン&クラフトビールフェスト」が、今年も11月29日に開催され、村内外から約150名の方が来場されました。

当日は、村の山幸ワイン「クロナルージュ2023樽熟成」と、Brasserie Knot（ブラッスリー・ノット）のクラフトビール4種が提供され、村内飲食店が用意したローストベニソンなど村の特産品を使用したスペシャルメニューと共に楽しむ様子が見られました。

このほか、来年から販売を目指す新ワイン「TSURUNO YAMASACHI」の試作品がサプライズで提供されました。この試飲に会場は大いに盛り上がり、参加者は鶴居村の未来の味覚を一足早く楽しみました。



タンチョウの里鶴居村音楽祭2025

11月26日から30日まで、「タンチョウの里 鶴居村音楽祭2025」が開催されました。今年で3回目となる本音楽祭は、村内外の多彩な演奏家が集い、5日間にわたり地域に音楽の響きを届けました。

26日には、村内小中学校でアウトリーチ活動とミニコンサートを実施し、子供たちが間近で音楽に降れる貴重な機会となりました。28日は鶴居保育園での演奏、29日には「ワイン&クラフトビールフェス」でのコンサートが行われ、村内に賑わいが広がりました。

最終日の30日には、村民スポーツ・健康増進施設でメインコンサートが開催されました。指揮は村在住の石川征太郎氏が努め、ヴァイオリン成田達輝氏、チェロ上村文乃氏、ピアノ中野翔太氏をはじめ、鶴居フィルハーモニー、釧路ジュニアオーケストラ、さらには首都圏を中心に集った多くの演奏家が共演し、特別な音楽を届けました。



中学生議会

将来の鶴居村を担う若者に政治や議会の役割について関心をもってもらうことを目的に、村内中学生を対象とした中学生議会が12月4日に開催されました。

議員役となった生徒は一般質問で、自然と観光資源の活用についてや鶴居村の酪農についてなどを質問し、それに対して大石村長や田中教育長がそれぞれの質問の趣旨を踏まえながら分かりやすく答弁をしました。

議員役となった生徒以外は、傍聴席にて中学生議会の様子を傍聴し、地方自治や村政について理解を深める貴重な機会となりました。



令和7年度第1回タンチョウ越冬分布調査集計表

	地点数	調査人数	確認羽数			
			成鳥	幼鳥	不明	小計
中久著呂	2	2	6	0	0	6
下久著呂	6	10	36	4	0	40
茂雪裡	2	2	4	1	0	5
支雪裡	2	2	7	1	0	8
中雪裡	10	48	10	4	0	14
下雪裡	15		187	11	0	198
新幌呂	1	1	0	0	0	0
茂幌呂	1	1	2	0	0	2
上幌呂	1	3	0	0	0	0
支幌呂	3		8	1	3	12
中幌呂	1	1	23	2	0	25
中幌呂下	2	2	2	0	0	2
下幌呂・温根内	7	8	4	2	0	6
	53	80	289	26	3	318

タンチョウ越冬調査

12月5日、村内全域で第1回タンチョウ越冬分布調査（調査主体は北海道）が実施されました。

中学生23名を含む地域住民80名が計53地点で調査にあたりました。村内で高病原性鳥インフルエンザ感染個体が確認されたこともあり、給餌場ではまだ給餌が始まっていなかったものの、収穫後のデントコーン畑に群れるタンチョウが複数個所で確認されました。

調査の結果、53地点中28地点で昨年度より120羽多い、318羽が確認されました（成鳥289羽、幼鳥26羽、不明3羽）。地区ごとの確認羽数は表のとおりです。

全道の結果は1月中に発表される予定で、2回目の調査は1月23日ごろに実施予定です。

令和7年度北海道社会貢献賞

このたび鶴居村議会議員を歴任し、永年にわたり地方自治の育成発展に貢献した功績が認められ、前鶴居村議会副議長の秋里廣志さんが北海道社会貢献賞を受賞されました。

秋里さんは、平成15年に鶴居村議会議員に初当選、令和元年5月に鶴居村議会副議長に就任し、在任中は行政と住民とのパイプ役として手腕を発揮されました。また、平成23年5月から2期にわたり議会選出の監査委員を務め、村の行政運営と健全な財政運営に尽力されました。

伝達式は12月18日に鶴居村役場で行われ、松井議長らが見守る中、大石村長から賞状と記念品が手渡されました。

